

土地利用基本計画図地域区分別面積

(1) 五地域区分の面積

区 分		変更案面積（新計画）		変更前面積（現行計画）		増減
		面積 (ha) a	割合 (%)	面積 (ha) b	割合 (%)	面積 (ha) a-b
五 地 域	都市地域	210,803	28.9	210,080	28.8	723
	農業地域	314,248	43.2	304,143	41.7	10,105
	森林地域	415,859	57.1	415,765	57.1	94
	自然公園地域	170,690	23.4	171,199	23.5	△509
	自然保全地域	8,401	1.2	8,574	1.2	△173
	計	1,120,002	153.8	1,109,761	152.3	10,241
白地地域		17,978	2.5	9,484	1.3	8,494
合 計		1,137,980	156.3	1,119,245	153.6	18,735
県土面積		728,235	100.0	728,592	100.0	

※平成7年頃より、地図上での計測が行われず、変更面積増減の積み上げにより、五地域面積を算出してきた。

今回の土地利用基本計画書の変更にあたり、五地域の面積を精査・再計算したところ、県土面積と大幅な乖離が生じていたため、国土交通省が管理する「土地利用総合調整ネットワークシステム（通称：LUCKY）」により管理している五地域面積を採用することとした。

※国土交通省が管理する五地域面積を確認した結果、「白地地域」の面積が約2倍となっている。

これは主に、防衛施設（駐屯地や演習場）は「白地地域」として管理されるが、王城寺原演習場の拡大に伴う面積増が反映されていなかったものと思われる。

今回の変更にあたり、できる限り正確な数値を採用することとしたため、「白地地域」が大幅な増となった。